
令和元年第4回川場村議会定例会会議録第2号

令和元年9月12日（木曜日）

議事日程 第2号

令和元年9月12日（木曜日）午後1時30分開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名（9番・1番）
 - 日程第 2 陳情第 2号 谷地村道寺前中ノ手線改良工事に関する陳情について
 - 日程第 3 議案第27号 川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する
条例について
 - 日程第 4 議案第48号 川場村公平委員会の委員選任について
 - 日程第 5 議案第49号 川場村教育委員会の委員任命について
 - 日程第 6 認定第 1号 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定について
 - 日程第 7 認定第 2号 平成30年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定に
ついて
 - 日程第 8 認定第 3号 平成30年度川場村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定につ
いて
 - 日程第 9 認定第 4号 平成30年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定につ
いて
 - 日程第10 認定第 5号 平成30年度川場村水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 日程第11 認定第 6号 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 - 日程第12 議員派遣について
 - 日程第13 閉会中の継続調査申出について
 - 日程第14 字句等の整理委任について
-

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（１０人）

1 番	星 野 孝 之 君	2 番	飯 塚 貞 次 君
3 番	丸 山 敏 雄 君	4 番	黒 田 まり子 君
5 番	新 木 敏 郎 君	6 番	津久井 俊 雄 君
7 番	細 谷 市 衛 君	8 番	角 田 文 雄 君
9 番	角 田 宣 治 君	10 番	小 菅 秋 雄 君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

村 長	外 山 京太郎 君	副 村 長	宮 内 実 君
教 育 長	宮 内 伸 明 君	総 務 課 長	角 田 圭 一 君
住 民 課 長	宮 田 重 雄 君	健 康 福 祉 課 長	栗 原 達 也 君
むらづくり振興課長	戸 部 正 紀 君	田 園 整 備 課 長	小 林 巧 君
教育委員会事務局長	布 施 伸一郎 君	会 計 管 理 者	入 澤 栄 子 君

事務局職員出席者

事 務 局 長	田 中 玲 子	書 記	小 林 伸 寛
---------	---------	-----	---------

◎開 議

午後 1 時 3 0 分開議

○事務局長（田中玲子君） ただいまから、令和元年第 4 回川場村議会定例会最終日の会議が開かれます。

○議長（小菅秋雄君） ただいまの出席議員数は 1 0 名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（小菅秋雄君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 1 2 7 条の規定により、議長において 9 番角田宣治君、1 番星野孝之君を指名いたします。

◎日程第 2 陳情第 2 号 谷地村道寺前中ノ手線改良工事に関する陳情について

○議長（小菅秋雄君） 日程第 2、陳情第 2 号 谷地村道寺前中ノ手線改良工事に関する陳情についての件を議題といたします。

本件について、産業振興常任委員長の報告を求めます。細谷市衛君。

〔受理番号 8、陳情第 2 号の委員会結果を報告〕

○産業振興常任委員長（細谷市衛君） 去る 9 月 5 日の本会議において、産業振興常任委員会に付託されました受理番号 8、陳情第 2 号 谷地村道寺前中ノ手線改良工事に関する陳情について、審査の結果をご報告いたします。

本陳情の趣旨は、谷地地区の村道寺前中ノ手線の道路幅が狭く屈曲しているため、マイクロバスが通れない等不便を来しており、改良工事をしてほしいという内容の陳情であります。

本会議終了後、現地において谷地区長及び桂昌寺総代さんから詳細な説明を受け、現状確認を行いました。その後、役場第 2 会議室において産業常任委員会を開催し審査を行いました。審査の過程では、各委員より実際に乗用車でのすれ違いに苦慮する状況である、道路の両側には建物があり難しいのではないか、また県道から村道に入りが狭く改良工事が必要であるなど、いろいろな意見が出ました。道路の両側の地権者においても陳情しており、地権者の承諾は地元関係者が進めていることから、現状を踏まえ採択すべきではないかという意見が出されました。

本委員会では、慎重な審査の結果、全会一致により採択と決定いたしました。

以上で、審査の経過と結果についての委員長報告といたします。

○議長（小菅秋雄君） ただいまの委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、陳情第2号 谷地村道寺前中ノ手線改良工事に関する陳情についての件を採決いたします。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。

この陳情は、委員長の報告のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（小菅秋雄君） 挙手全員であります。

したがって、本陳情は委員長の報告のとおり採択と決定しました。

◎日程第3 議案第27号 川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する 条例について

○議長（小菅秋雄君） 日程第3、議案第27号 川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例についての件を議題といたします。

議案の朗読を省略し、直ちに提出者から提案理由の説明を求めます。

村長。

〔村長 外山京太郎君発言〕

○村長（外山京太郎君） ただいま議題となっております議案第27号 川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例について、提案説明を申し上げます。

地方公務員法及び地方自治法の一部改正により、会計年度任用職員の報酬及び費用弁償に関し必要な事項を定めることから、川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例を制定するものです。

第1号会計年度任用職員とは、1会計年度を超えない範囲内で置かれる非常勤の職を占める職員であって、その1週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の1週間当たりの通常の勤務時間に比べ短い時間であるものとされ、いわゆるパートタイム職員で、任用等に関する制度が不明確であったことから、報酬、期末手当及び費用弁償について定めるものです。

よろしくご審議の上、原案のとおりご決定くださいますようお願い申し上げ、提案説明といたします。

○議長（小菅秋雄君） これをもって、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第27号 川場村第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例についての件を採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（小菅秋雄君） 挙手多数であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

◎日程第4 議案第48号 川場村公平委員会の委員選任について

○議長（小菅秋雄君） 日程第4、議案第48号 川場村公平委員会の委員選任についての件を議題といたします。

職員に議案を朗読させます。

〔事務局長朗読〕

○議長（小菅秋雄君） 提出者から提案理由の説明を求めます。

村長。

〔村長 外山京太郎君発言〕

○村長（外山京太郎君） ただいま議題となっております議案第48号 川場村公平委員会の委員選任について、提案説明を申し上げます。

公平委員会の委員は、地方公務員法第9条の2第2項の規定により、議会の同意を得て、市町村長が選任するとされております。

砂山芳夫氏は、人格、識見も高く、経験豊富であり、平成27年度より公平委員会の委員として4年間歴任されました。

今回任期満了となりますので、再任をお願いしたく議会の同意を求めるものであります。

よろしくご審議の上、原案のとおりご同意くださいますようお願い申し上げ、提案説明といたします。

○議長（小菅秋雄君） これをもって、提案理由の説明を終わります。

休憩します。

午後1時41分休憩

午後1時42分再開

○議長（小菅秋雄君） それでは再開いたします。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第４８号 川場村公平委員会の委員選任についての件を採決いたします。

この採決は、起立によって行います。

本案は、原案のとおり同意する方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、本案は原案のとおり同意することに決定いたしました。

◎日程第５ 議案第４９号 川場村教育委員会の委員任命について

○議長（小菅秋雄君） 日程第５、議案第４９号 川場村教育委員会の委員任命についての件を議題といたします。

職員に議案を朗読させます。

〔事務局長朗読〕

○議長（小菅秋雄君） 提出者から提案理由の説明を求めます。

村長。

〔村長 外山京太郎君発言〕

○村長（外山京太郎君） ただいま議題となっております議案第４９号 川場村教育委員会の委員任命について、提案説明を申し上げます。

教育委員会の委員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第４条第２項の規定により、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有する者から地方公共団体の長が、議会の同意を得て、任命するとされております。

なお、同条第５項の規定により、委員のうちに保護者である者が含まれることが義務づけられております。

田口淳子氏は、小学校２年生、５年生及び中学校２年生の３人の子供を持つ母親であり、人格、識見も高く、また社会教育委員としての経験も豊富でありますので、委員に任命したく議会の同意を求めるものであります。

よろしくご審議の上、原案のとおりご同意くださいますようお願い申し上げ、提案説明といたしま

す。

○議長（小菅秋雄君） これをもって提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより、議案第49号 川場村教育委員会の委員任命についての件を採決いたします。

この採決は、起立によって行います。

本案は、原案のとおり同意する方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、本案は原案のとおり同意することに決定いたしました。

◎日程第 6 認定第1号 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第 7 認定第2号 平成30年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第 8 認定第3号 平成30年度川場村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第 9 認定第4号 平成30年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第10 認定第5号 平成30年度川場村水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

◎日程第11 認定第6号 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

○議長（小菅秋雄君） 日程第6、認定第1号 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定についての件から、日程第11、認定第6号 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件までの6件を一括議題といたします。

本件について、決算審査特別委員会委員長の報告を求めます。委員長、角田文雄君。

〔委員長報告、認定第1号から認定第6号まで報告〕

○決算審査特別委員長（角田文雄君） 報告いたします。

去る9月5日に開催された本会議において、決算審査特別委員会が設置され認定第1号 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定から、認定第6号 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定までの6件の審査を議長より付託されたものであります。

本委員会は、9月9日特別委員会室において、決算書、決算に係る主な施策事業等の説明書及び監

査委員の決算審査意見書などに基づいて、質疑を中心に慎重な審査を行いました。その経過と結果を報告いたします。

なお、本委員会は、全議員をもって構成する特別委員会でありますので、審査の詳細報告は省略させていただきます。

まず、平成30年度の決算の概要であります。当年度の一般会計の決算額は、歳入が28億9,497万6,388円、歳出が26億4,884万9,387円、歳入歳出差引額は2億4,612万7,001円で、翌年度へ繰り越すべき財源である繰越明許費の繰越額を引いた実質収支額は2億839万2,001円であります。

また、特別会計5件の決算総額は、歳入が11億6,249万4,779円、歳出が11億2,662万6,901円、歳入歳出差引額は3,586万7,878円であり、実質収支額も同額であります。

次に、審査の過程で出された各委員会からの主な質疑などを集約して報告しますと、まず一般会計の歳入では、村税に収入未済額が多額にあるが今後徴収できる見込みがあるのかどうか、不納欠損額が昨年度より大分ふえているがどのような状況か、観光使用料に収入未済額があるがその理由は何か、財産売り払い収入の内訳は何か、ふるさと納税は事業実施に当たり目標数値に達しているのか、その質疑を行いました。

歳出では、防犯カメラの設置状況はどうか、一般廃棄物の負担金は、沼田市、昭和村と比べてどうか、田園プラザ川場、川場スキー場及びウッドビレジ川場への出資金額と出資比率はどうなっているか、小中学校のパソコンの台数は十分設置されているか、資料館入館料に対する人件費のあり方、これはどうか、太郎運動広場の利用状況はどうなのか、学校給食の食材の地元調達状況はどうなっているかなどの質疑を行い、それぞれ担当課長より詳細な説明を受けました。担当課長については、大変ご苦労さまでございました。

また、特別会計では、国民健康保険事業特別会計の人間ドッグの受診者への補助事業、介護保険事業特別会計においては、高額介護サービスの該当世帯数などの質疑を行いました。

本委員会は、総体的にその成果を認め、平成30年度の一般会計を初めとする各会計の歳入歳出決算については、委員全員の賛成をもって原案どおり認定することに決定いたしました。

以上で、審査の経過と結果についての委員長報告といたします。

○議長（小菅秋雄君） 以上で委員長の報告が終わりましたので、質疑を行います。

最初に、認定第1号 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定についての質疑を行います。

なお、質疑は委員長の報告に対してお願いします。

質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより認定第1号 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定についての件を採決いたします。

この採決は、起立によって行います。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものです。

この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、認定第1号 平成30年度川場村一般会計歳入歳出決算の認定についての件は、認定することに決定しました。

次に、認定第2号 平成30年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についての質疑を行います。

なお、質疑は委員長の報告に対してお願いします。

質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより認定第2号 平成30年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件を採決いたします。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものです。

この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、認定第2号 平成30年度川場村国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件は、認定することに決定しました。

次に、認定第3号 平成30年度川場村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についての質疑を行います。

なお、質疑は委員長の報告に対してお願いします。

質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより認定第３号 平成３０年度川場村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件を採決いたします。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものです。

この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、認定第３号 平成３０年度川場村介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件は、認定することに決定しました。

次に、認定第４号 平成３０年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について質疑を行います。

なお、質疑は委員長の報告に対してお願いします。

質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより認定第４号 平成３０年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についての件を採決いたします。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものです。

この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、認定第４号 平成３０年度川場村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についての件は、認定することに決定しました。

次に、認定第５号 平成３０年度川場村水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についての質疑を行います。

なお、質疑は委員長の報告に対してお願いします。

質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより認定第5号 平成30年度川場村水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件を採決いたします。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものです。

この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、認定第5号 平成30年度川場村水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件は、認定することに決定しました。

次に、認定第6号 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について質疑を行います。

この質疑は委員長の報告に対してお願いします。

質疑はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「進行」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより認定第6号 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件を採決いたします。

この決算に対する委員長の報告は認定とするものです。

この決算は、委員長の報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（小菅秋雄君） 起立全員であります。

よって、認定第6号 平成30年度川場村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定についての件は、認定することに決定しました。

◎日程第12 議員派遣について

○議長（小菅秋雄君） 日程第１２、議員派遣についての件を議題といたします。

お諮りします。

議員派遣についての件は、お手元に配付したとおり派遣することにしたいと思います。ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 異議なしと認めます。

したがって、議員派遣についての件は、お手元に配付したとおり派遣することに決定しました。次に、お諮りします。

ただいま決定された議員派遣の内容に今後変更を要するときは、その扱いを議長に一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 異議なしと認めます。

したがって、議員派遣の内容に今後変更を要するときは、その扱いを議長に一任することに決定しました。

◎日程第１３ 閉会中の継続調査申出について

○議長（小菅秋雄君） 日程第１３、閉会中の継続調査申出についての件を議題といたします。

各委員長から、会議規則第７５条の規定により、お手元に配付した申出書写しのとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りいたします。

各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 異議なしと認めます。

したがって、各委員長からの申し出のとおり閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

◎日程第１４ 字句等の整理委任について

○議長（小菅秋雄君） 日程第１４、字句等の整理委任についての件を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会で議決された事件について、その字句等の整理を要するものにつきましては、会議規則第４５条の規定により、その整理を議長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（小菅秋雄君） 異議なしと認めます。

よって、字句等の整理を要するものにつきましては、議長に委任することに決定しました。

以上をもって、本定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

◎村長挨拶

○議長（小菅秋雄君） 村長から発言の申し出がありますので、これを許します。村長。

〔村長 外山京太郎君発言〕

○村長（外山京太郎君） 議会閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本定例会にご提案申し上げました案件につきましては、議員各位のご理解とご協力によりまして、慎重審議の上、いずれも原案のとおりご決定をいただきましたこと、心より御礼を申し上げます。

昨日、第4次安倍再改造内閣が発足をいたしました。特に、川場村と関係の深い自民党役員の留任と、また閣僚においては、武田良太国家公安委員長兼防災担当大臣、西村明宏官房副長官等の就任により安堵をしているところでございます。

さて、国民の誰もが注視をしてまいりました消費税増税ではありますが、いよいよ来月1日より実施をされます。8%から10%への増税が社会保障費の財源を確保するためのものであることをいま一度、広く国民に知らしめ、理解される増税となることを政府に期待するところであります。

一方、先週の5日、国の2020年度予算の概算要求総額が発表されました。

一般会計は104兆9,998億円となり、昨年の102兆7,658億円を5.6%上回り、6年連続で100兆円を超えました。

また、安倍政権が掲げる成長戦略の「特別枠」の要求額についても、4兆3,416億円となっております。

要求総額が膨らむ最大の要因は、少子高齢化で社会保障費が膨らんだことに加え、安全保障環境の厳しさから防衛費が増加したことによるもので、年金や医療といった社会保障費の大半を所管する厚生労働省の要求額は、総額の約3割を占めております。

経済成長と財政再建の両立に向けて、メリ張りのきいた予算編成が求められております。

村においても、10月に入りますと国の予算編成方針を踏まえ、新年度予算編成作業が始まります。「川場村第4次総合計画」を基本とし、限られた財源の中で、全村民幸福の村づくりのため、施策の優先度と費用対効果を検証し、健全な財政構造を維持してまいります。

今後も、村が抱える各種の要望懸案事項について、強く国県への働きかけを行い、補助金や交付金の財源確保に全力を注ぎ、「全村民幸福の村づくり」を「もっと前へ」の精神を持って取り組んでまいります。

議員各位におかれましては、健康にご留意をいただきまして、議員活動はもちろんのこと、各方面におきましてのご活躍を心からご期待申し上げ、本定例会の閉会に当たっての御礼の挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

◎議長挨拶

○議長（小菅秋雄君） 閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

今期定例会は、去る9月5日に開会し、本日までの会期8日間、上程されました全ての案件を滞りなく議了し、ただいまをもって無事閉会の運びとなりました。

議員各位を初め、円滑なる議会運営にご協力を賜りました執行部の皆様方に厚く御礼を申し上げます。

今回提出されました議案は、ホテル田園プラザにおける木質バイオマスボイラー設置工事費を中心とした一般会計補正予算を初め、来年度から施行される会計年度任用職員の給与等に関する条例の制定、村道谷地生品線の橋梁新設に伴う工事請負契約の締結などの議案が可決されました。また、決算審査においては、決算審査特別委員会での活発な質疑が行われ、平成30年度の各会計歳入歳出決算も認定されました。議員各位には、終始ご熱心にご審議いただき感謝申し上げます。

今期の定例会においては、初の試みとして本会議で審議される議案名や一般質問の内容を事前に村民に知らせるチラシを配布いたしました。結果はすぐに出るものではありませんが、一つずつ根気よく積み重ねることに意義があることと思います。村民の皆様が少しでも議会に興味を持っていただけるよう、今後も努力してまいります。

さて、9月も半ばとなり、いよいよ川場村においても本格的な収穫の秋を迎えます。先日も台風15号の襲来が心配されましたが、幸いにも進路がそれ、一安心したところでありますが、近年の異常気象を見ますと、いつ自然災害に見舞われてもおかしくない事態となっております。日ごろから災害に備えて、できる限りの対策をし、減災に努めることが肝要であると存じます。

ともあれ、川場村のおいしい農作物が無事に収穫できますことを祈願するとともに、豊穰でありますようお願い申し上げます。

今期定例会は、本日をもって閉会いたしますが、議員各位におかれましては議会人として諸活動に邁進されますようお願い申し上げます。

なお、執行部の皆様におかれましては、時節柄何かとお忙しいことと存じますが、健康には十分留意されまして、川場村発展のため、さらなるご活躍を祈念申し上げまして、閉会の挨拶といたします。

◎閉 会

○議長（小菅秋雄君） これで、本日の日程は全て終了いたしました。

会議を閉じます。

以上をもちまして、平成30年第4回川場村議会定例会を閉会いたします。

午後2時09分閉会